

# 伊藤次郎左衛門家伝統行事 「お帳綴じ」市民見学会 参加者募集のご案内

創業410年の伊藤次郎左衛門家では、大福帳などの帳面を新しく綴じて神前に供える「お帳綴じ」という行事が行われてきました。この行事が始まったのは、13代祐良(1822-1891)の時代からとされていますが、毎年1月11日の「鏡開き」の日に当主がその年の恵方に向かって、太筆で墨痕鮮やかに家訓や「火の用心」の文字を浄書して家内の各所に貼り、一門に配るという伝統行事が行われています。

**開催日** 令和8年1月11日(日)

**見学場所** 揚輝荘北園 伴華楼

地下鉄東山線「覚王山」下車  
1番出口から北へ徒歩約10分

**見学内容** 10時00分～ 見学会受付  
10時30分～ 行事説明会  
・伝統行事「お帳綴じ」の説明  
・名古屋の商家の歴史について  
・施設揚輝荘及び会場伴華楼の説明  
11時15分～ お帳綴じ見学

**参加費** 無料

**募集人員** 15名

**応募方法** 下記のいずれかの方法にてお申込みください。\*応募者多数の場合は抽選となります。

■予約フォーム

■FAX 052-759-4451

※FAX申込みは、「お帳綴じ市民見学会」希望とお書きいただき、

①参加者名(フリガナ)(全員) ②参加人数 ③連絡先(電話番号・FAX番号)  
をご記入ください。



予約フォーム

**締切日** 令和7年12月23日(火)

普段は入ることのできない伴華楼2階の尾張徳川家ゆかりの座敷にて「お帳綴じ」を開催いたします。

主催 揚輝荘指定管理者 城山・覚王山歴史文化の杜まちづくり共同体  
特定非営利活動法人 揚輝荘の会

<問い合わせ先>

揚輝荘管理事務所

電話052-759-4450

URL: <https://www.yokiso.com>

